

第2号様式-2 (第7条関係)

3 支出計画書

記入例

(単位：円)

経費区分	サービス名、規格 (型番)	数量 (単位)	単価 ※税抜額を記載	補助対象経費 ※税抜額を記載
ソフトウェア等利用料 (ア)				
〇〇システム月額利用料	株式会社〇〇 R4.7月~R5.1月分	7	5,500	38,500
(ア) 小計				38,500
委託費 (外注費) (イ)				
〇〇システム初期設定作業	株式会社〇〇 別途資料参照	1	60,000	60,000
〇〇システム操作研修	株式会社〇〇 別途資料参照	1	20,000	20,000
(イ) 小計				80,000
機器購入費 (ウ)				
キャッシュレス対応POSレジ	株式会社〇〇 型番XXX-XXXX	1	75,000	75,000
キャッシュレス決済端末	株式会社〇〇 型番YYY-YYYY	1	38,000	38,000
(ウ) 小計				113,000

○ 経費区分上限額判定

①

①*1/2

経費区分	補助対象経費 小計	上限額	補助額	上限判定後金額
ソフトウェア等利用料 (ア)	38,500	なし	19,250	19,250
委託費 (外注費) (イ)	80,000	なし	40,000	40,000
機器購入費 (ウ)	113,000	100,000	56,500	56,500

上限判定後の合計 115,750 → 115,000 判定額 (A)
千円未満切捨て

● 補助金交付申請額

補助上限額 200,000
 判定額 (A) 115,000 ⇒ 115,000 補助金交付申請額
補助上限額を上限

備考

- 1 対象経費は、消費税及び地方消費税は含まない。
- 2 対象経費に期間による料金設定がある場合は、補助対象事業の完了期限までに支払いが確認できたものに限る。
- 3 申請者自身の製品・サービス等による経費は対象外とする。
- 4 この表に基づき算出された補助金の合計額に1,000円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てるものとする。